



神戸市看護大学
地(知)の拠点整備事業
(COC)

キックオフ シンポジウム

地域住民と共に学び、共に創る
コミュニティケアの拠点づくり

2014年
3月23日(日)
13:20 ~ 16:50
(受付開始 12:50 ~)

プログラム

13:20 学長挨拶 鈴木志津枝(神戸市看護大学 学長)
本学 COC 事業の説明 松葉祥一(神戸市看護大学 教授)

13:50 基調講演 座長: 鈴木志津枝(神戸市看護大学 学長)

講師

文部科学省 高等教育局医学教育課 看護教育専門官

石橋みゆき氏

大学改革と地(知)の拠点整備事業: 看護系大学への期待

在宅看護研究センター 代表

村松静子氏

在宅看護を可能にする継続看護とは

- メッセンジャーナースと真の在宅看護の実践 -

15:10 休憩

15:20 シンポジウム 座長: 石原逸子(神戸市看護大学 教授)
都筑千景(神戸市看護大学 教授)

パネリスト

北須磨訪問看護・リハビリセンター所長

藤田愛氏

訪問看護人材育成における多職種連携の課題とその対応

西市民病院地域医療推進課 地域医療係長

後藤たみ氏

医療連携と継続看護を担う人材の育成

神戸市須磨区北須磨支所 保健福祉課長

樫原伴子氏

保健福祉行政から見た神戸市看護大学 COC 事業への期待

16:50 閉会

神戸市看護大学ホール

兵庫県神戸市西区学園西町
3丁目4番地

●神戸市営地下鉄
「学園都市」駅 徒歩 10分



参加無料

(お申込みについては裏面
をご覧ください)

神戸市の高齢化率は、政令指定都市の中でも上位にあり、とくに本学がある西区と隣接する須磨区のニュータウン地区の高齢化が進んでいます。そこで本学の COC 事業では、これまで積極的に行ってきた地域貢献活動を教育課程に組み入れ、地域住民に協力・参加していただく「コラボ教育」を実施し、全卒業生が地域住民の暮らしを理解できるようにします。また、継続看護や訪問看護の教育の強化、多職種間連携の研究や専門看護師の育成の強化、地域住民のネットワーク構築の支援等を行い、地域住民との連携協力によって地域の課題の解決を目指します。キックオフシンポジウムでは、これらの取組みを通じて今後の新たな看護学教育のあり方について共に考えていきます。

参加申込書

申し込み締切り 平成26年3月14日(金)

ふりがな			
ご氏名 (代表者名)			
ご連絡先		参加人数	人

FAX
の場合

078-794-8086

上記申込書にご記入の上、このままご送信ください。

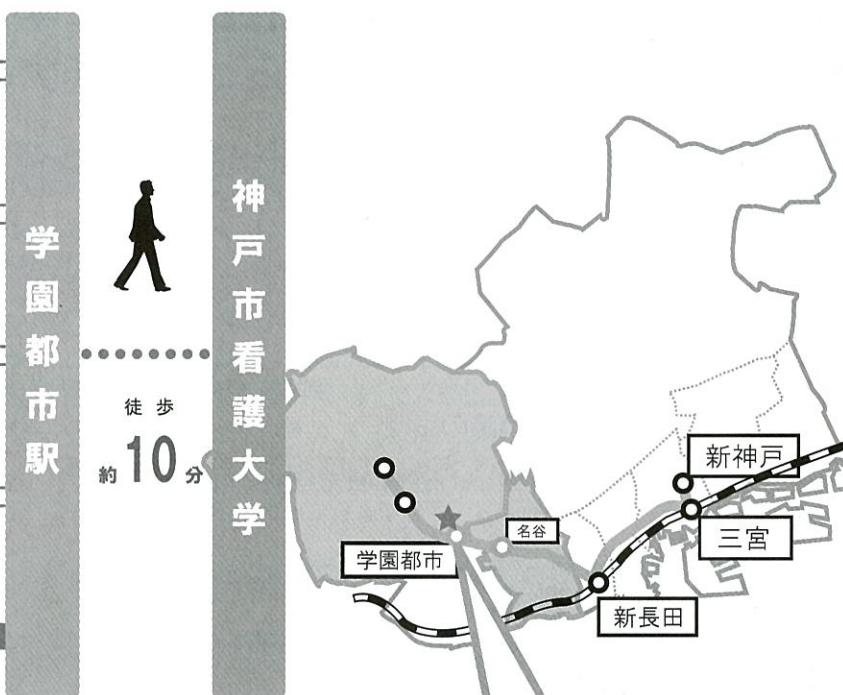
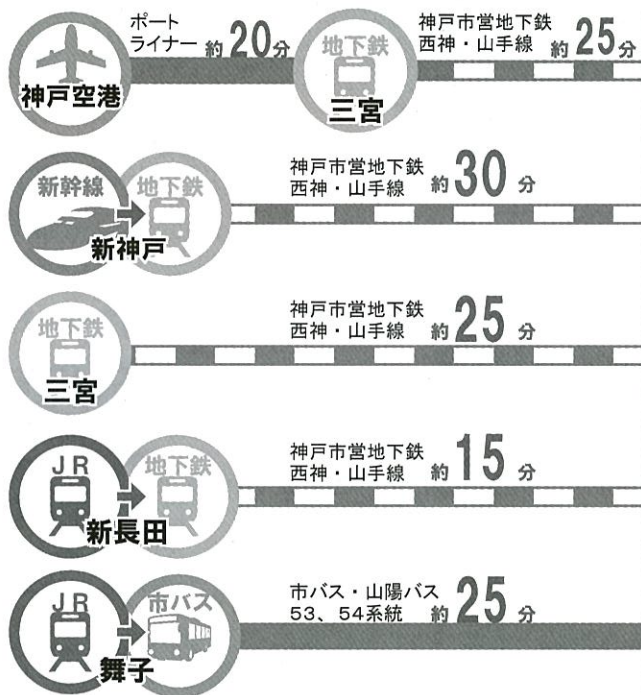
※ご提供いただいた個人情報は、本シンポジウム以外には使用しません。

Eメール
の場合

kangococ@tr.kobe-ccn.ac.jp

①ご氏名(ふりがな)②ご連絡先③参加人数
を書いてお申込みください。

空席がある場合は、当日受付も致します。
(定員 500名)



お問い合わせ先

神戸市看護大学
地域連携教育・研究センター

〒651-2103
神戸市西区学園西町3丁目4番地

TEL : 078-794-8080

FAX : 078-794-8086

E-mail : kangococ@tr.kobe-ccn.ac.jp

http://www.kobe-ccn.ac.jp/coc/

